

この太鼓、いのちの希望を奏でる。
Experience the sounds of taiko, and witness the story of life's hope emerge.

今ひとつになりて、
行かん
Now, joined as one, we go

蒼の大地

AONODAICHI
JAPAN TOUR

2012年5月19日[土] 15:00開演
[14:00開場]

新城文化会館 大ホール

◆出演/志多ら ◆ゲスト出演/新美清彦 ◆制作費/愛理 umc

新城公演 全席指定席・SS席 4,500円
S席 4,000円・A席 3,000円 [当日各500円増]
4才以上は、チケットが必要となります。

チケット販売所 新城文化会館 0536-23-2122
チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード 161-654]

●志多らホームページでも購入できます www.shidara.co.jp ●チケット発売日2月19日(日)
申し込み・お問い合わせ 志多ら TEL0536-76-1708
時間/9:00~17:30

ピアノ新城店・関谷醸造本社直売所・コープあいち新城センター・新城まちなみ情報センター
(福)新城福祉会レインボーはうす・JA愛知東(本店・設楽支店・東栄支店・津具支店)・新城商工会
鳳来商工会・作手商工会・設楽町商工会・津具商工会・東栄町商工会・豊根村商工会
[主催] (有)志多ら [共催] 志多ら「蒼の大地」新城公演実行委員会、NPO法人てはへ [協賛] (株)浅野大穀米商店 [後援] 新城市、新城市教育委員会、設楽町教育委員会、東栄町、東栄町教育委員会、豊根村、豊根村教育委員会、新城商工会、鳳来商工会、作手商工会、設楽町商工会、津具商工会、東栄町商工会、豊根村商工会、美三河観光協議会、JA愛知東、コープあいち、(社)美三河ビジョンフォーラム、(社)新城青年会議所、豊橋ケーブルネットワーク株式会社



人を結び、いのち奏でて、 伝統を無残う。

志多らよりメッセージ

人々の果てしなく続く暮らしの陰には、
確かな郷土の信仰がありました。
志多らが永劫の拠点と選んだ

天竜川水系奥三河東栄町。

この地のぬくもりに生かされ、育まれて、
私たちは今日まで来ました。

神聖で温かく、素朴で逞しい大きなふところ
抱かれ守られてきた確かな安らぎ…。

古より繰り返される神と人との暮らしは、
この地球で生きる全ての生命に
公平に力を与えてくれます。

中でも、初冬に行われる霜月祭りは、
志多らのいる奥三河では「花祭り」と呼ばれ、
一年の暮らしの終焉と再生を表現し、
人々の暮らしの支えとなっています。

そしてそれと同等の祭りが、
いまなお日本各地で、同じ季節に、
行われ続けているのです。この神聖な
祭りから、私たちは何を学ぶのか…。

一人でも多くの方に、私たちの想いを
お伝えしたいと、今回の舞台ができました。
「蒼の大地」、これは人々の平和と
生きるドラマを表現しています。

水風・岩地・花陽雲・火鳥章・虫空
そして新しい生まれ変わりの空間。
十二曲からなる志多らの音の世界で
お会いできることを切に願って…。

志多ら



蒼の大地 イメージストーリー

むかし むかしの大昔 広い宇宙の中に空宙間(sorama)というところがありました。
そこには白い神様と、たくさんのお鬼が住んでいました。あるとき、なんとも美しい水と緑の星が生まれたのです。

「なんてきれいな星だろう。そうだ、わたしと十二のお鬼で見守ってゆこう」
白い神様はそう言うと、十二のお鬼を選びました。

水鬼(みずおに)、風鬼(かぜおに)、岩鬼(いわおに)、地鬼(ちおに)、花鬼(はなおに)、照鬼(てるおに)、
雲鬼(くもおに)、火鬼(ひおに)、鳥鬼(とりおに)、草鬼(くさおに)、虫鬼(むしおに)、空鬼(そらおに)。

「わたし皆でこの星を見守ろうぞ。水の鬼神の龍よ、お前のうろこを一枚おくれ」白い神様はそう言うと、
「トウタラキヌカ ソバラテカ ハノアムノウラ オン バサラ」
呪文を唱え、杖をうろこに振り下ろしました。うろこは億万に砕け散り、龍の回りに集まりました。

「おまえたちは蒼き人となって、この美しい星にすんでおくれ。われらとの約束を交わしたら星へと送りどけよう」

水鬼神の化身である龍との約束は、「水を汚さないこと」 風鬼神との約束は「風の声をよく聞くこと」

岩鬼神との約束は「欲のためにほりださないこと」

地鬼神との約束は「地はだれのものでもないことを忘れないこと」

花鬼神との約束は「花に優劣をつけないこと」 照鬼神との約束は「太陽の陽への敬いを忘れないこと」

雲鬼神との約束は「雲のような柔軟な心を忘れないこと」

火鬼神との約束は「時にぬくもりとなり、時に燃えつくす火の加減を知ること」

鳥鬼神との約束は「分け与える心を忘れないこと」

草鬼神との約束は「じまなものは一つもないことを悟ること」

虫鬼神との約束は「虫の知らせを素直に受け取ること」 空鬼神との約束は「空の広さを感じる」こと

白い神様もみんなに言いました。

「それとも一つ。十三個目の約束です。年に一度、星におひさまの助けの力が弱まる日が来ます。
そのときに、私と十二のお鬼を呼びなさい。過ぎた一年の話をしましょう。

そして、新しい一年の話をしましょう。さあ、いってらっしゃい。」

白い神様が杖をひとまわしすると、億万のかけらは「蒼き人」となって星に向かいました。

しかし、いつの頃からでしょうか。蒼き人の中から、約束を守らなくていいと思う人が出てきました。
自分だけの土地を、自分だけの収穫を欲しがるようになってしまったのです。

山は崩され、川は汚されてゆきました。地は柵をして、皆で分け与え合うことが出来なくなってしまったのです。

それを怖れるものたちもいました。すさんでゆく大地をみて嘆いていました。

いつしか鬼神様を呼ぶことも、見ることも出来なくなってしまったのです…… (原作者/愛芽ume)

蒼の大地 / 全国スケジュール

- 2012/5/19(土) — 新城文化会館(愛知県新城市)
- 2012/6/2(土) — 和泉シティプラザ(大阪府和泉市)
- 2012/6/16(土) — 春日井市民会館(愛知県春日井市)
- 2012/8/3(金) — なかのZERO(東京都中野区)
- 2012/8/4(土) — 成田国際文化会館(千葉県成田市)
- 2012/8/8(水) — 瀬戸市文化センター(愛知県瀬戸市)
- 2012/9/1(土) — 知立市文化会館 パティオ池鯉鮒(愛知県知立市)
- 2012/10/27(土) — ホク文化ホール(長野県長野市)
- 2013/1/27(水) — 清水文化会館 マリナート(静岡県静岡市清水区)
- 2013/2/2(土) — 中京大学文化市民会館 プルニエホール(愛知県名古屋)

| | |
|--------------|------------------------|
| ◆出演 | 志多ら |
| ◆ゲスト出演 | 新美清彦 |
| ◆企画・構成・演出 | 茶鶏(ちゃけい) / 志多ら |
| ◆原作ストーリー・創作書 | 愛芽 ume |
| ◆衣装プロデュース | 荒川美智子(デザイナー) |
| ◆舞台監督・監修 | 幾島道宣 / (株)シーエスエス総合舞台 |
| ◆照明 | 稲垣清行 / ステージクリエーションイナガキ |
| ◆音響 | 神野康利 / (有)サウンドドライブ |
| ◆踊り指導 | 加藤木朗 |
| ◆写真 | 宮城谷好是 |
| ◆チラシデザイン | (株)エクセラージ |
| ◆制作 | (有)志多ら |
| ◆制作協力 | (株)メディアライン |

■メール会員募集 / 登録無料!

公演やグッズ情報などをメールでお届け!登録は右のQRコード又は、mobile@r.shidara.co.jpに空メールを送るだけでOK。



■【蒼の大地PROJECT】

ただ今ホームページにて、蒼の大地の制作情報をお届けしています。志多らホームページをご覧ください。

■「てほへ」会員募集 (志多らオフィシャルファンクラブ)

ご入会いただくと、志多ら主催公演のチケット先行予約や、年に4回の会誌発送など、様々な特典があります。

詳しくは【NPO法人てほへ】まで
TEL0536-79-3970 / tehohe.com

■研修生募集

志多らではただ今、これからの舞台を担う研修生を募集しています。詳しくは志多らまで電話でお問い合わせ下さい。

facebook / YOU TUBE でも志多らの情報をご覧頂けます

チケットお申込み
お問い合わせ

志多ら 9:00~17:30

TEL0536-76-1708

info@shidara.co.jp www.shidara.co.jp

※ホームページでもチケットのお申し込みが可能

太鼓の里 浅野

株式会社 浅野太鼓楽器店

〒924-0051 / 石川県白山市福留町587-1
TEL076-277-1717 (代)FAX076-277-2228

財団法人 浅野太鼓文化研究所

〒924-0051 / 石川県白山市福留町586
TEL076-277-1721 FAX076-277-8777

浅野太鼓祭司株式会社

〒924-0051 / 石川県白山市福留町148
TEL076-277-1277